

# 【支援報告】古着deワクチン 能登半島地震復旧・復興応援パッケージご購入のお客様へ

いつも古着deワクチンの活動を応援いただき誠にありがとうございます。  
この度、2024年4月より販売しております、能登半島地震復旧・復興応援パッケージの支援金を石川県七尾市就労支援B型福祉作業所「えもる」の皆様へ届けてまいりましたことをご報告いたします。皆様からの支援金の使い道は施設内、地震の影響で破損した箇所の修繕費に充てさせていただくとのことです。



石川県七尾市「えもる」の皆さま



向かって左5名は「石川県えもる」の皆様右2名は製作担当千葉県福祉作業所の方々

地震発生より早くも1年半が経過しようとしております。本商品は応援パッケージを購入いただいた売上の一部を被災地がリアルタイムに必要なコトやモノに充当するというコンセプトの元運営しております。2024年3月より物資支援や被災地でのイベント開催、輪島市仮設住宅にて体操教室開催等実施してまいりました。この度は新たな支援の形として、千羽復興応援ツール〈鶴〉を考案し贈呈式を実施いたしましたのでご報告いたします。考案のきっかけといたしましては応援パッケージの支援対象である福祉作業所を様々訪問する中で、各福祉作業所の被害状況も大小異なり、必要とするモノやコトもまるでバラバラであることが判明しました。そこで良い方法がないか考えた結果、やはり現金が一番役に立つという結論に至りました。しかしそれではご支援頂いた皆様の「思い」まで届かないと考え千羽復興応援ツール〈鶴〉を創り出しました。まず第一号として本パッケージ製作処でもある石川県七尾市の福祉作業所「えもる」の皆さんへ千羽復興応援ツール〈鶴〉を贈呈させていただきましたことをご報告いたします。

## 千羽復興応援ツール〈鶴〉とは

福祉作業所が福祉作業所を支援していく循環を作るため開発したお礼でつくる「千羽鶴」です。弊社の考えとして、単純にお金を支払うことは簡単ですが、それでは何も工夫がなく思いや願いが届かず粹ではない。それであれば、弊社が千羽復興応援ツールを製作する福祉作業所へ工賃をお支払いしお仕事として依頼。受け取った福祉作業所には、お札を元に戻す復元マニュアルと共に復元工賃を支払う、そして自由に必要なことに使ってもらう方法が有意義なのではないかという思いからこの方法を実施いたしました。



地震の影響で剥がれ落ちた天井の板を撤去し修復

この度はこのような修繕費に充てさせていただきました。水害の被害もありますが前を向いて、今度は私たちが被害の大きい奥能登地域の方々に支援できるように頑張ります。



地震の影響で地盤がズレ段差ができた複数箇所を修繕



えもる施設長 松下さん